

令和2年度（2020年度）予算編成方針

令和2年度（2020年度）は、本市の未来に向け、基本政策の一層の前進、『経営戦略方針』の着実な実行により、市民に実感していただける明らかな変化を生み出すべき年度です。

そのため、通常の基礎的な行政経費に加えて、未来への新たな投資が必要となります。

このようなことから、令和2年度の予算編成は、例年通りといった発想による予算編成作業に陥ることなく、思い切った事業の見直しや現場レベルの業務改革の積み上げ、新たな歳入の確保などを通じ、従来以上に財源の創出に努めてください。

〔予算重点項目（重点投資）〕

令和2年度の予算編成では、『令和2年度経営戦略方針』に示す以下の項目に重点的に取り組みます。

●ICTの利活用によるサービス利便性向上と事務効率化

従来からのサービスや業務を変革するにあたり、ICTの積極的な活用を検討してください。

●南部地域の活性化に向けた新たな取り組み

現在進めている事業に留まらず、様々な面で南部地域が活性化するように、各施策における貢献を考えてください。

●発信力・広聴力、公民連携の強化

各部局において、市民への発信・市民との対話の強化につながる取り組み、市民・事業者とのパートナーシップによる新たな施策展開を検討してください。

令和元年（2019年）9月2日

豊中市長 長内 繁樹